

材料科学科(金属材料工学科)

# 金剛会会報

2010年3月25日編集発行  
金剛会会報編集委員会

〒259-1292  
神奈川県平塚市北金目 1117  
TEL 0463-58-1211(代表) 内線 4213  
FAX 0463-50-2096

ご卒業おめでとうございます

材料科学科主任教授 松下純一

卒業生の皆さんは、2001年4月に東海大学工学部材料科学科へ入学された1期生が卒業されてから数えて、6期目となりますが、この間の卒業生数も、2010年3月25日の卒業式時点で432人となります。ご承知のように、本学科は、旧工学部の改組改変によって2001年4月に新しくできた学科ですが、前身の工学部金属材料工学科、さらに、その母体である工学部応用理学科の一専攻から数えますと、ほんとうに長い歴史をもつ伝統のある学科ということができると思います。お陰様で、一昨年の7月には、ご来賓の方々をはじめ、多数の卒業生にお越しいただき、霞が関にある校友会館にて学科創設50周年記念の会を盛大に開催することができました。今は未定ではありますが、次回の節目の会にて、是非、皆さんにお会できることを学科教職員一同、楽しみにしています。このたび、ご卒業されます皆さんにおかれましては、それぞれの夢あるいは目的



に向かって、材料科学科で学んだこと、得たこと、感じ取ったことなど、すべてを活かしながら、力強く羽ばたいて行っていただきたいと思っています。皆さんをはじめ皆さんを支えてくださった方々のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

最後になりましたが、本会報の発行をはじめ、日ごろから学科同窓会「金剛会」の運営にご協力とご尽力をいただいております、杉本幸一会長をはじめ関係の皆様がこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

## 新会員の皆様へ

金剛会会長 杉本幸一

卒業生の皆様おめでとうございます。社会に出られる方あるいは大学院へ進まれる方がおられるわけですが、皆様を「金剛会」の新会員としてお迎え出来る事は大変嬉しく思います。

「金剛会」という名称は、鉄の神様と言われ文化勲章も受章された本多光太郎先生の「金剛石も磨かざば、珠の光を放つまい。」と言うお言葉から、先生のお弟子さんで金属材料工学科の初代主任教授 河上益夫先生に命名していただいたものです。

金剛石とはダイヤモンドのことですが、ダイヤモンドを磨くのはダイヤモンドです。皆様も社会に出れば、意のままにならない事、理不尽に思う事が多々あると思いますが、そのような時に他人や社会のせいにする事なく、自分を磨くチャンスと考えて自分を磨き、光を放つ人生を是非送って下さい。



(応用理学科金属工学専攻 1963 年度卒)

## 同期会の報告

金剛会では会員皆様の同期会、県人会などの集まりに乾杯のお祝いとして些少ではありますが、金一封を差し上げています。これらの計画をお持ちの幹事の方は金剛会事務局までお知らせ下さい。会終了後、その様子をお知らせ下さい。「金剛会会報」で紹介させていただきます。

## 五期生同窓会「ゴキの会」開催

昨年の秋口、晴天に恵まれた10月18日～19日、一泊二日の日程で熱海・伊豆山の「東京電子健保温泉保養所」で「ゴキの会」が開催されました、当日は源馬先生にもご参加いただき、急遽用事で残念ながら参加できなくなった人も出ましたが、卒業以来初参加の3人を含めて関東地区を中心に17人もの参加がありました。

本当に久しぶりに会う人もいて、お互いにえーと〇〇くんだよな？といった会話も弾んでいました。乾杯の発声に続いてわいわいがやがやと昔の学生時代のいたずらの自慢や、自分の近況交換など、一次会はとてにぎやかに、時間を忘れてしまうほど楽しい時間でした！

二次会は席を移してカラオケルームへ・・・懐かしい演歌や青春ソングをみんなでのどがかれるほど歌い、飲んであっという間に10時を過ぎていました！

翌日は希望者を募って近くの「MOA美術館」を見学、国宝級の美術品を鑑賞して昼前に解散となりました、別れる際に皆が口々に次回も是非参加したいので計画してほしいと言われたときは、今回の幹事役としてとてもうれしい瞬間でした。  
(幹事 舟橋 浩)



「ゴキの会」参加者の皆様

## 7期生（`67年度卒）クラス会開催報告

開催日：2009年10月18日（土）～19日（日）

場所：静岡市清水区日本平 「日本平ホテル」

参加者：5組の夫婦を含め19名参加

代表幹事：渡邊孝次（静岡担当）

スケジュール：

- （1日目）JR清水駅13：00集合～東海大学海洋博物館見学～三保の松原観光～積雪の富士を見ながら日本平ホテルで懇親会（泊）
- （2日目）久能山東照宮～清水港日の出埠頭にて日本丸、海王丸2隻の帆船を見学～昼食後来年鹿児島での再会を約して解散



幹事のメッセージ) 今回のクラス会に夫婦同伴も含めて19名が参加し、大いに飲み、語り、二日酔いの人もあるほど大いに盛り上がりました。

7期生は2003年（平成15年）に網代で第1回のクラス会を開催し、参加者の間で「このクラス会に皆さんが参加できるのは後10年が限度かな～」との声から、皆元気な内に毎年、あちこちと場所を移しながら続けよう決めま

した。2006年（平成18年）宇奈月温泉からはできるだけみんな夫婦同伴で参加し、奥さん孝行をしようと決め、今日に至っております。  
金剛会からの祝儀有難く頂戴しました。来年も宜しく！

## OBの皆さんへ、在校生就職活動支援のお願い！

リーマンショック以来景気は低迷し、在校生は本年度の就職活動に苦戦を強いられてきました。世間の大学卒の就職率に比べればよい方かも知れませんが、2010年度は依然苦しい状況と思われます。金剛会としては在校生から支援の要望があれば、できる範囲で力になりたいと思います。

つきましては、OBの皆さんの会社で採用予定がありましたら材料科学科までご連絡頂きたい。先ず、在校生に連絡頂いた会社の現場見学を推奨したいと思います。現場を知ること、現場のイメージや具体的な仕事の実感が湧いてくることに期待しています。

是非、OB諸氏には本主旨をご理解頂き、このような機会を与えて下さるようお願い致します。

また、今年度就職希望の在校生の皆さんは、学科事務を通じて会社見学などの要望を申し出て下さい。金剛会事務局としてできる限りの支援を致します。

### 《2010年度の卒業予定者数》

4年生：45名（予定）  
大学院生（修士）：9名

### 《2009年度の就職状況》

4年生：46名（進学：18名、就職内定：27名）

主な就職先）JR東海、JR東日本、小田急、日野自動車、京浜コーポレーション、芝浦メカトロニクス、パーカーSN工業、日本ベルパーツ、トーヨーカネツ、JA横浜、JA市原、ユウシン、FRM、ヨコソー、ホームテックなど

修士：27名（進学：1~2名、就職内定：25名）

主な就職先）日鐵住金溶接、ショーワ、日本精工、東急車輛製造、山九、IHI、エルナー、双葉電子工業、安立計器、東京ラヂエーター、日立グローバルストレージテクノロジー、光彩工芸、

日本アルミット、マーレフィルターシステム、マイクロ情報サービス、高田工業所、ジャムコなど

## 2009 年度金剛会長賞(優秀卒業論文賞)

毎年、優秀な卒業論文に対して「金剛会長賞」を授与してきましたが、本年も、選考委員会により下記論文の受賞を決定しました。卒業式当日(3月25日)に表彰を行います。

青柳晴彦「銀のリサイクルプロセスにおけるアンチモンの挙動」

松田真珠美「超高層建築物用 CFRP の曲げ特性に及ぼすプレストレスの効果」

杉澤友太「Mn 及び Fe を加えた Ni (Ti, Zr) Sn 合金の熱電変換特性」

河合祐一郎「Cd フリー銀ろう材の間隙充填性」

石山義行「FIB を利用したナノ材料試験用マニピュレータの開発」

安藤智紘「Sn 基合金を用いた新しい Nb<sub>3</sub>Sn 超伝導線材の組織と特性」

青山貴一「ZrB<sub>2</sub> 膜の作製と評価」

## 2009 年度金剛会活動及び会計報告

活動報告(11月3日まで)

- ・ 9 月卒業卒論・修士論文発表会聴講参加 (7 月 31 日開催)  
杉本会長、山岸
- ・ 「黄研究室親睦会」開催支援 (8 月 29 日開催) 事務局
- ・ 「金剛会会報 (秋期号)」発行 (11 月 3 日) 事務局
- ・ 総会開催 (11 月 3 日 HCD)

< 2009 年度会計報告 >

1. 寄付 : 2 件 1 期生 (61 年度卒) 猪股峰雄氏  
6 期生 (66 年度卒) 菊地武氏 20,000 円
2. 支出 : 会報 (HCD 号) 500 部発行 40,005 円  
会報 (3 月号) 500 部発行 40,005 円  
HCD プログラム広告代 25,210 円

親睦会助成金（4件）	12,000円
香典代（室谷氏）	5,000円
卒業記念品代（印鑑）	66,700円
事務費	2,200円
郵送料	3,140円

---

合計	194,260円
----	----------

### 3. 銀行預金（横浜銀行）

2008年度繰越金	1,602,668円
2009年度繰越金	1,428,408円
	以上

引き続き会費納入のお願いです。

金剛会の運営資金は皆様からの会費によるものです。今後の活動をより活発にするためにも、皆様の会費納入を是非お願い致します。

振込先 横浜銀行東海大学駅前支店(663) 普通預金口座 0315664  
 口座名 金剛会  
 終身会費 10,000円（1口 2,000円の分納も可とします）  
 振込みに際し、氏名と卒業年度を必ずご記入下さい。

## 金剛会総会および50周年記念式典の予告

金剛会総会は毎年11月に行われます「建学祭」のホームカミングデイに合わせて開催しています。本年も下記の通り総会を予定しています。特に本年は来年の金剛会創立50周年記念行事について、皆様の御意見を賜りたく、少しでも多くの会員の方が出席されますようお願い致します。

開催日 2010年11月3日(水)

時刻、会場は追って「金剛会ホームページ」でお知らせします。

2011年に「金剛会」も創立50年という一つの節目を迎え下記の日程で記念式典を予定しています。

創立 50 周年記念式典 2011 年 11 月 5 日(土) 霞ヶ関校友会館

また記念行事の開催に向けて実行委員会を結成し、準備を進めて行きたく皆様のご協力をお願い致します。

## 訃報のお知らせ

会員の訃報をお知らせします。謹んでお悔やみ申し上げます。

山崎正男さん（昭和 36 年度卒）平成 21 年 9 月死去

時枝良治さん（昭和 38 年度卒）平成 21 年 12 月死去

会員の訃報について、御存知の方は事務局まで御一報下さい。

## 編集後記

本年度は秋季号（ホームカミングデーにて配布）に次いで卒業式に合せた会報の発行をすることが出来ました。また、研究室のOB会や各期のクラス会の開催も4件実施されたとの報告を受けております。

来年（2011年）11月5日（土）霞ヶ関校友会館で「金剛会創立50周年」の記念行事開催を本年度の総会で日程のみ決定致しました。詳細な行事予定についてはこれから委員会を設置し、具体的に進めていくつもりであります。この機会に多くのOBの参加により金剛会活動を大いに盛り上げて行きたいと役員一同お願いする次第であります。そのためには今年度以上に研究室OB会、各期のクラス会や地区同窓会などを通じて金属（現、材料科学科）卒業生の集まりの場を持って頂き、連絡網の充実を図りたいと考えております。勿論、会を運営する会費や寄付につきましては本年度2件の寄付でしたが、更に、各位の全面的なご協力をお願い致します。

事務局 山岸宣行（65年度卒）